

令和6年能登半島地震に伴う金沢城・兼六園の石垣被災一覧

R6.4.11 現在
石川県金沢城調査研究所

No	石垣名称	ID	種類	時期	高さ(m)	被災区分	内容	動態観測方法	変位(mm)	崩落石
1	玉泉院丸南石垣 (旧体育館通路脇)	6310S	(割石積)	現代	4.9	崩れ	石垣・裏込が崩落 落石は直下の芝生園地に散乱			69
2	本丸北石垣 (煉瓦トンネル入口)	1301N	間知石積	近代創建	11.5	崩れ	石垣・裏込が崩落 落石は園路に散乱、2石が芝生園地に到達	定点		124
3	本丸南石垣 (近代階段)	1141S.W	間知石積	近代創建 M40	10.7	崩れ	石垣・裏込が崩落(階段上半部) 落石の大部分は石垣直下に堆積、 一部が下段の園地に転落、園路には未到達	簡易		364
4	石川門前土橋石垣	3150N	河原石積	近代	3.0	崩れ	石垣・裏込が崩落 石材等が直下に散乱(園路には未到達)	(クリノポール, 貫板)		194
5	尾坂門北東石垣	4030N.E.W	切石積	近世	2.1	崩れ	北面の築石・裏込が崩落、落石5石、 東面の天端石が迫り出し、背後に隙間が発生	定点		7
6	玉泉院丸北東 御居間先下石垣	2602S.E	切石積	近世	5.9	変形(前倒れ増大)	壁面の前倒れが約25cm増大し、 上面に沈下(天端石背後で最大-43cm)と 地割れ(壁面から3.0mで幅15cm深さ53cm以上)が発生 壁面の割裂が拡大	定点 (クリノポール, 貫板)	223	
7	玉泉院丸南西石垣	6300E.N.W 6301E.N.S	粗加工石積	近世・近代 【H19修理】	5.0	変形(前倒れ)	壁面に前倒れが発生し、 天端に沈下(20cm)と複数の地割れが発生、 左右の壁面に割裂(15cm以上)が発生	定点, 孔内 (クリノポール, 貫板)	175	
8	数寄屋敷北西櫓台石垣	2810E.S	切石積	近世	3.3	変形(前倒れ増大)	南東角石(縦石)の前倒れが増大	簡易	7	
9	数寄屋敷西堀縁石垣(丸の内園地)	6500W	粗加工石積	近世	9.0	変形(孕み増大)	石垣上部の孕み出しが増大	定点, 孔内	72	
10	玉泉院丸北 数寄屋門下泉水縁石垣	6430N.S.W	切石積	近世	7.0	変形(前倒れ増大)	壁面の前倒れが増大 壁面の割裂は+6cm拡大して23cmへ	簡易, 定点 (クリノポール)	98	
11	玉泉院丸北 数寄屋門台石垣	2830N.S.W	切石積	近世	8.6	変形(前倒れ増大)	壁面の前倒れが増大 上面に沈下(北西隅最大-40cm)と地割れが発生 天端石に迫り出しや後転が発生 壁面の割裂が拡大	簡易, 定点, クリノポール	49	
12	玉泉院丸北東 御居間先庭籠下石垣	2601S	切石積	近世	2.9	変形(前倒れ増大)	壁面の前倒れが増大し、 天端石が迫り出し、背後に地割れが発生	定点 (簡易)	50	
13	玉泉院丸東石垣 (いもり坂脇)	1501N 1500N.W.S	粗加工石積	近代	5.2	変形(前倒れ増大)	隅角部付近の前倒れが増大し、天端石に迫り出しが発生 隅角・築石間の割裂が拡大	簡易, 定点, 孔内	41	
14	稲荷屋敷石垣	1641S	粗加工石積	近世	2.9	変形(孕み増大)	孕み出しが増大 石垣背後の地盤面に地割れが発生	簡易	15.9	
15	尾坂門南石垣(西)	4010E	粗加工石積	近代改築	2.8	変形(孕み)	壁面の孕み出し、天端石の前倒れ、 上部の沈下及び地割れが発生	(簡易)	[約300mm]	
16	数寄屋敷西堀縁(旧中央ビル裏)	6501W	粗加工石積	近世	7.5	変形(孕み増大)	南側の孕み出しが増大	定点 (簡易)	59	
17	東ノ丸唐門前石垣	1300N	粗加工石積	近世	6.0	変形(孕み増大)	孕み出しが増大(板状詰石落下)	定点	43	
18	三ノ丸北石垣東面	3440E	粗加工石積	近世	9.0	変形(孕み増大)	壁面上部の孕み出しが増大	定点	33	
19	玉泉院丸北 御居間先土蔵下石垣	2603N.W	切石積	近世	5.0	変形(前倒れ増大)	西面の前倒れが増大し、天端角石に3cmの迫り出し発生。 北壁面の割裂が拡大。西面南側上部に孕み出し発生。	簡易, 定点	35	
20	玉泉院丸北 鼠多門続櫓台石垣	6200N.W	粗加工石積	近世	7.4	変形(天端迫り出し)	天端石に迫り出し、上面に地割れが発生	(簡易)	[約40mm]	
21	玉泉院丸北東 納戸土蔵下石垣	2610S	切石積	近世	4.5	変形(天端迫り出し)	天端石に迫り出し・横ずれ、背後に地割れが発生	(簡易)	[約15mm]	
22	玉泉院丸南石垣	6310S	粗加工石積	近世 【H25修理】	3.4	変形(地割れ)	上面に地割れが発生。孕み出しが発生	(簡易)	77	
23	本丸西 鉄門南石垣	1351N.S	切石積	近世	2.6	変形(天端迫り出し増大)	天端石の迫り出しが増大	(簡易)	[約90mm]	
24	東ノ丸南東石垣	1130S.W	(粗加工石積)	近代改築	8.7	変形(地割れ)	南面に平行して、上面に東西方向の地割れが発生	簡易	2.7	
25	東ノ丸東石垣	1130E 1131E	自然石積	近世	13.9	変形(落石)	落石が発生(3個) 原位置は上段の天端付近と下段上部	簡易, 定点	9	
26	新丸東石垣	4021E 4061E	粗加工石積	近世	2.0	変形(落石)	落石が発生(1個)、斜面下に転落し水路際で停止	簡易	-0.5	
27	尾坂門南石垣(東)	4012E	粗加工石積	近代改築	1.4	変形(落石)	東端角石が転倒			
28	土橋門続石垣	3640N	粗加工石積	近世	2.7	変形(ズレ)	天端石に後方へのズレ			
兼六園	栄螺山石垣		河原石積	近世 【H22修理】	5.0	崩れ	西から南面にかけての石垣・裏込めが崩落 山頂部に登る園路に散乱			74
	辰巳用水石垣		河原石積	近世	7.4	崩れ	石畳状の石垣と埋設された石管が崩落 北側の斜面地に散乱			172

主な被災状況	金沢城跡		兼六園
	箇所数	地点番号	箇所数
石垣・裏込が崩落	5	⑬⑯⑱⑳㉑㉒	2
天端石に迫り出し発生	2	④⑨	
壁面に孕み出し発生	1	㉓	
壁面に前倒れ発生	1	⑩	
天端面に地割れ発生	2	⑪⑱	
天端に後方へのズレ発生	1	㉔	
築石が脱落	3	㉕㉖㉗	
天端石の迫り出しが増大	1	⑮	
壁面の孕み出しが増大	5	②⑬⑱⑳㉑㉒	
壁面の前倒れが増大	7	①③⑤⑥⑦ ⑧⑫	
	28		2

赤 は崩落が生じた石垣
橙 は顕著な前倒れが生じた石垣
黄 は既存の要注意地点のうち
変位が顕著に増大した石垣

・*は石垣実態調査(石垣カルテ)で抽出していた
要注意箇所
・動態観測方法の()は震災後に追加
・複数の方法で観測している地点は、定点観測による
最大値を記した
・変位の[]は現地での実測値